



レンジフード DOME

TRDM - 800CSL

レンジフード DOME 給気連動対応

TRDM - 800CJSL

取付・設置説明書

もくじ

・ 安全上のご注意	1 ~ 2
・ 取付・設置上のご注意	2 ~ 3
・ 取付・設置前の準備	3
・ 別売部品	3
・ 同梱品の確認	4
・ 排気ダクトの取付け	5 ~ 6
・ 天井穴開け詳細図	7
・ 製品の取付け	8 ~ 10
・ 製品寸法図／取付・設置後の点検・清掃	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

! 警告	この表示の欄は「 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度 」をいう。
! 注意	この表示の欄は「 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度 」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

! 警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電気的に接触させないように取付けてください。



漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電気的に接触させないように取付けてください。



漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

本体とダクトは、可燃物との間を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。



火災などの原因となります。
詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。

D種接地工事を行ってください。

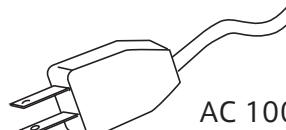


故障や漏電の時に感電する恐れがあります。
アース線は工事側で手配してください。

交流100V以外で使用しないでください。



使用禁止



AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。



誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

本体は十分強度のあるところにしっかり取付けてください。



取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

部品は確実に取付けてください。



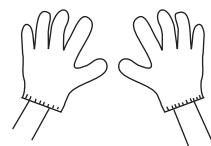
取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

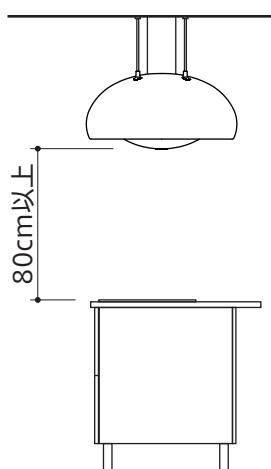
取付・設置上のご注意

1. 建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2. 本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

3. 製品は加熱機器の真上に取付けてください。

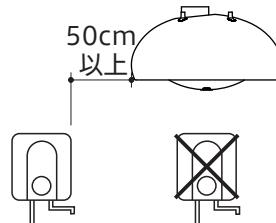
なお、製品の取付け高さは、グリスフィルターの下端が加熱機器の真上80cm以上になるようしてください。



4. 加熱機器は、間口750mm以内のものをご使用ください。また、加熱機器はレンジフードの前面より手前にはみ出して設置しないでください。
排気効率が低下します。

5. 指定サイズ（Φ150）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6. レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取付けないでください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、50cm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

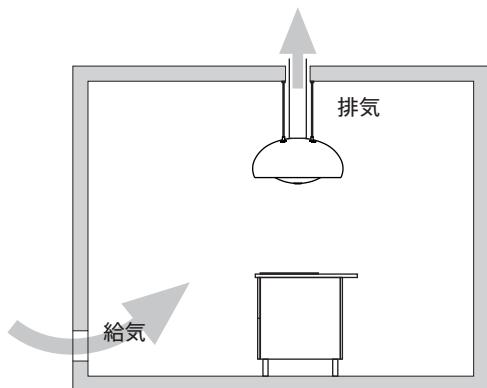


7. 室温が40°C以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
火災・感電の原因となります。

8. ダクトと排気口の隙間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

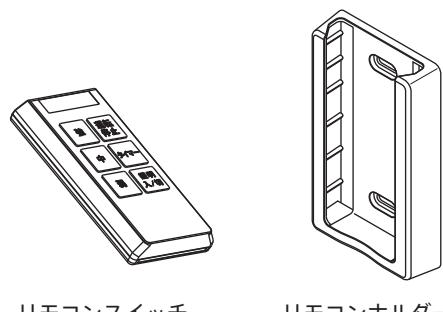
9. ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

10. 効率よく換気させるため、排気量に見合う大きさの給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。



※排気用ダクトの大きさ以上の給気口を排気口と対称の壁に設けると有効です。

11. リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



※リモコンセット

リモコンスイッチ：1個
リモコンホルダー：1個

レンジフードを運転するのに使います。

取付・設置前の準備

1. 取付桟の確認

- レンジフードの取付位置に取付桟があるかを確認してください。

2. 天井高さの確認

- 下記の天井高さがあるかを確認してください。

[] 内寸法は、A F仕様【H=100/200】の場合を示す。

■上方排気の場合	2260 [2210/2310] mm以上
■左右側方排気の場合	2500 [2450/2550] mm以上

3. 別売部品の準備

- 排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。（詳しくは別売部品を参照ください。）

4. 電源コンセント

- 電源コンセントは専用のものを設置してください。（交流 単相100V）
- 「アースターミナル付」アース線は、工事側で手配してください。

5. 給気シャッター [給気連動対応の場合のみ]

- 給気シャッターは出力容量AC100V 50Wのものを設置してください。

別売部品

ジャバラダクト

FJ-15
TR-AD



直接排気の中間ダクト

スパイラルダクト

TR-20SD



直接排気の中間ダクト

ウェザーカバー

WK-15K
WK-15DK
WK-15K2



外壁用

同梱品の確認

下記の部品が同梱されています。取付けを始める前に不足していないか確認してください。

部品名	形 状	数量	備 考
排気シャッター (ソフトテープ付属)		1個	
リモコンセット		1セット	リモコンスイッチ：1個 リモコンホルダー：1個
フードカバー		1台	
本体		1台	

別途手配してください。

・吊りボルト (M10)
・六角ナット (M10)

4本
20個

・ワッシャー (M10)
・スプリングワッシャー (M10)

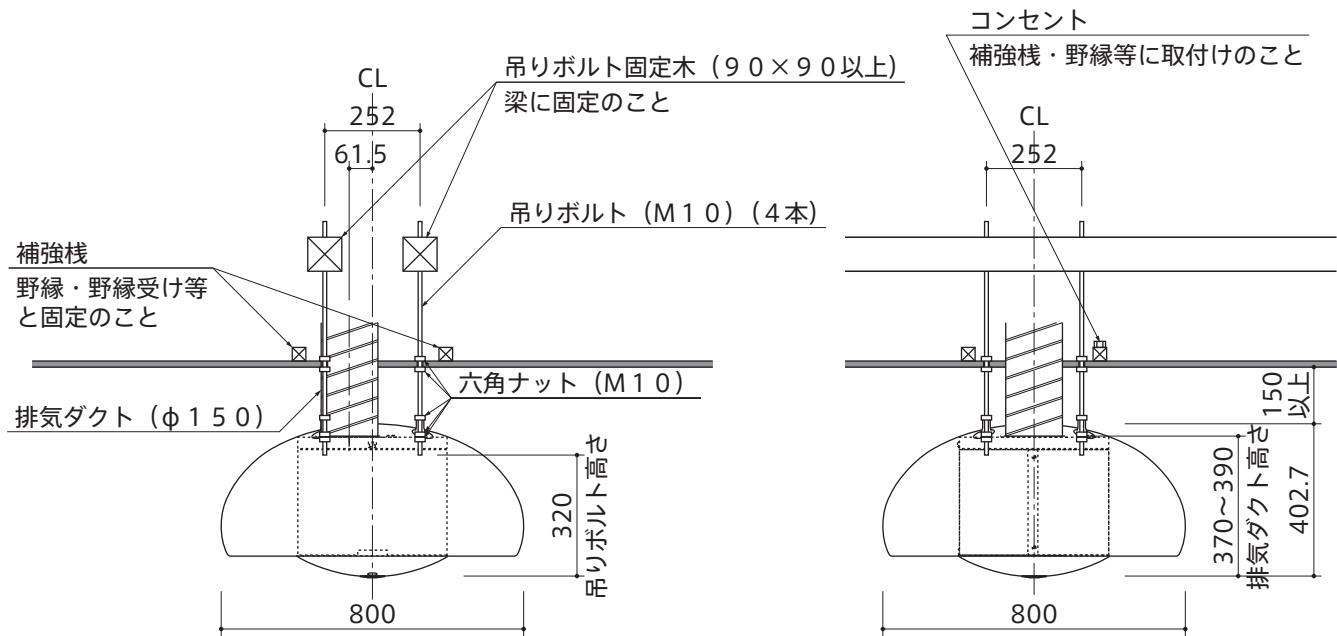
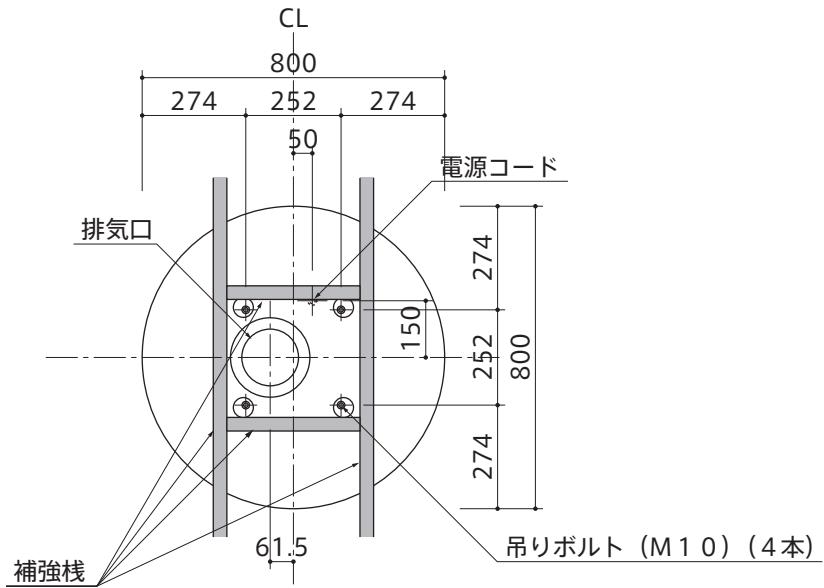
16個
12個

排気ダクトの取付け

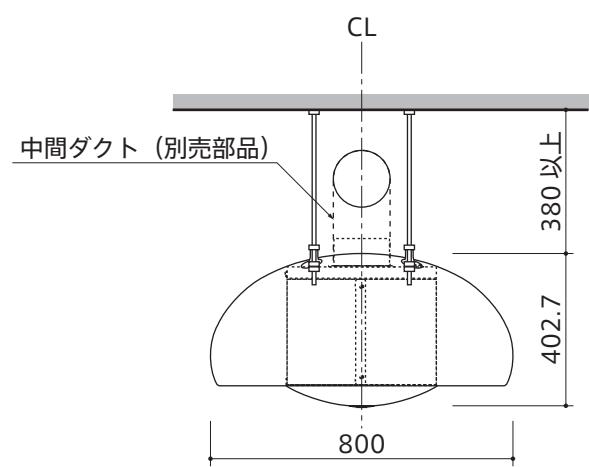
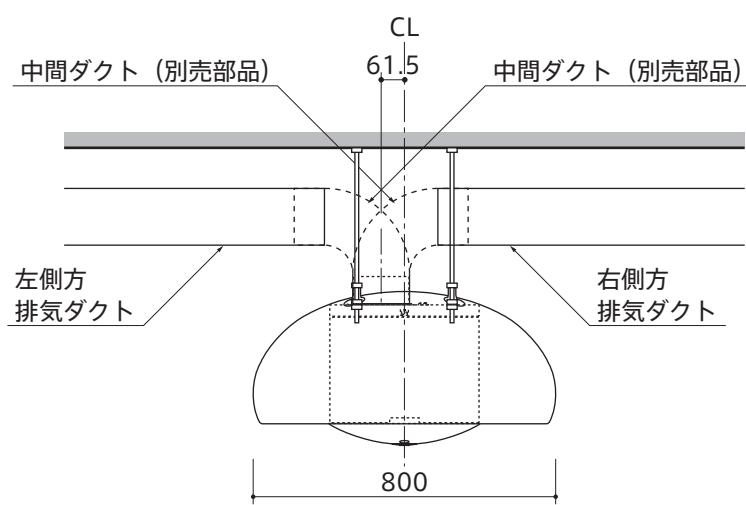
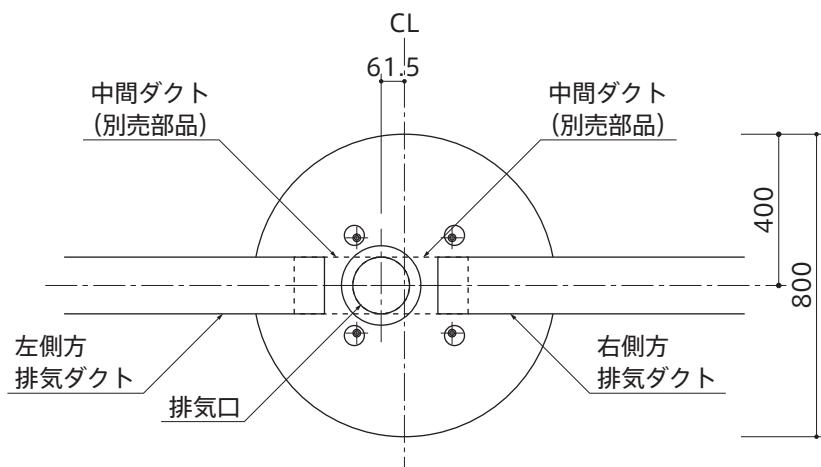
1. 下図を参考にして壁面および天井面に、ダクト用の穴開けをしてください。
2. 下図の位置にφ150のダクトをセットして周囲を仕上げてください。

※当製品は、上方排気、左右側方排気仕様です。

■上方排気の場合



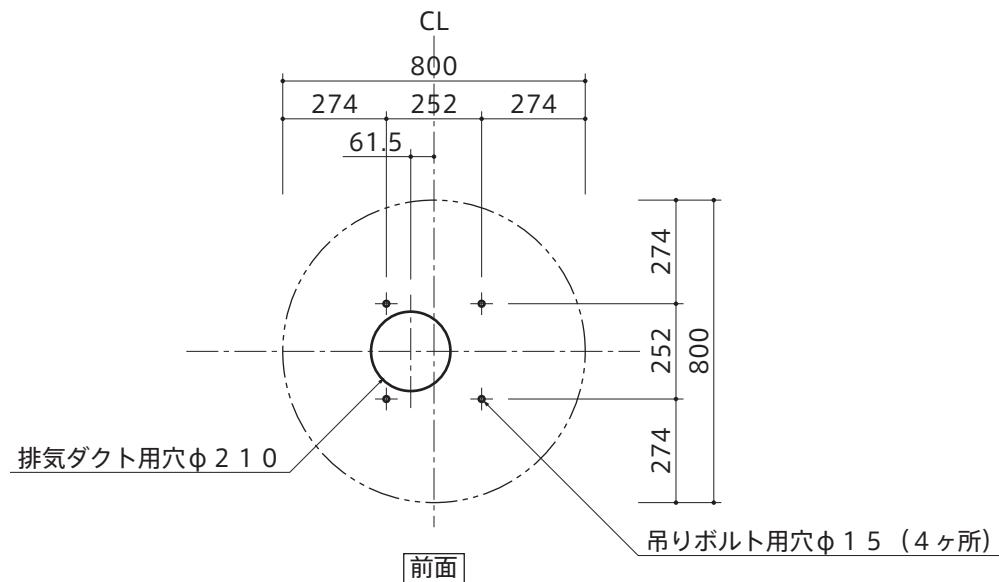
■左右側方排気の場合



天井穴開け詳細図（上方排気の場合）

- (1) 製品を取付ける天井面の指定位置に穴を開けてください。 (図 1)
 - (2) 穴部周辺を補強桿で補強してください。 (図 2)
- ※ 補強桿は、野縁・野縁受け等に固定してください。

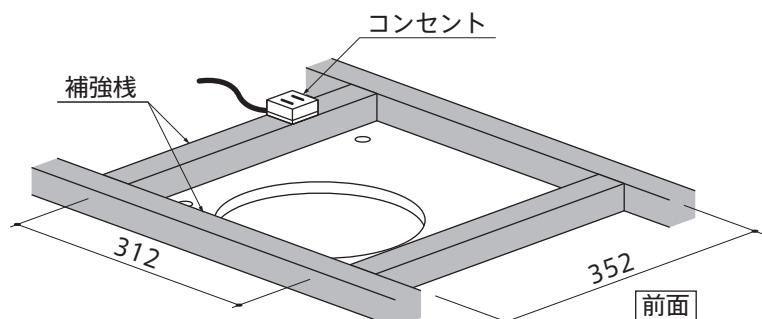
図 1



【吊りボルトの取付け】

- ・ フード本体の吊りボルト用穴に合わせて、吊りボルトを垂らしてください。 (図 3)
- ※ 吊りボルトは M10 を用いてください。
- ※ 製品の質量は、約 24 kg です。
- 吊りボルトは製品を支える十分な強さを確保してください。必要となる強度は、建物の条件、耐震クラスなどにより異なります。

図 2



【排気ダクトの取り出し】

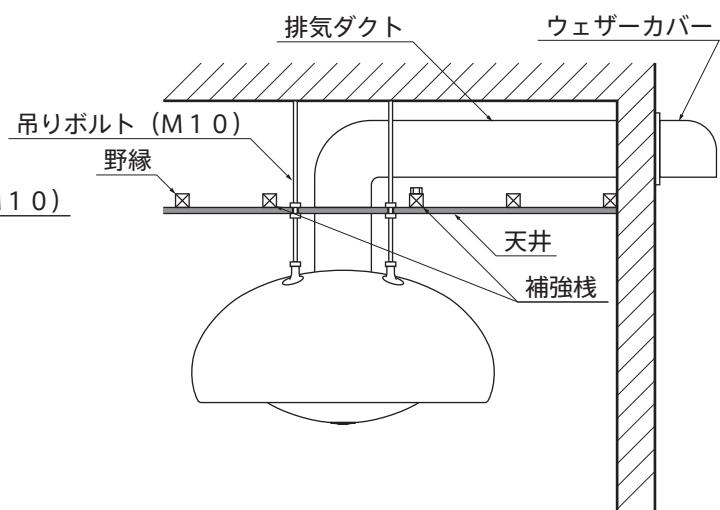
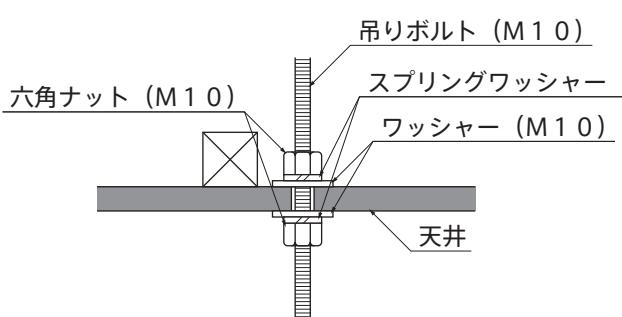
- ・ Φ150 の排気ダクトを、指定位置（「排気ダクトの取付け」参照）に取り出してください。

【電気工事】

- ・ 補強桿または野縁等に、専用コンセントを設置してください。 (交流 単相 100V) (図 2)

製品の取付け例

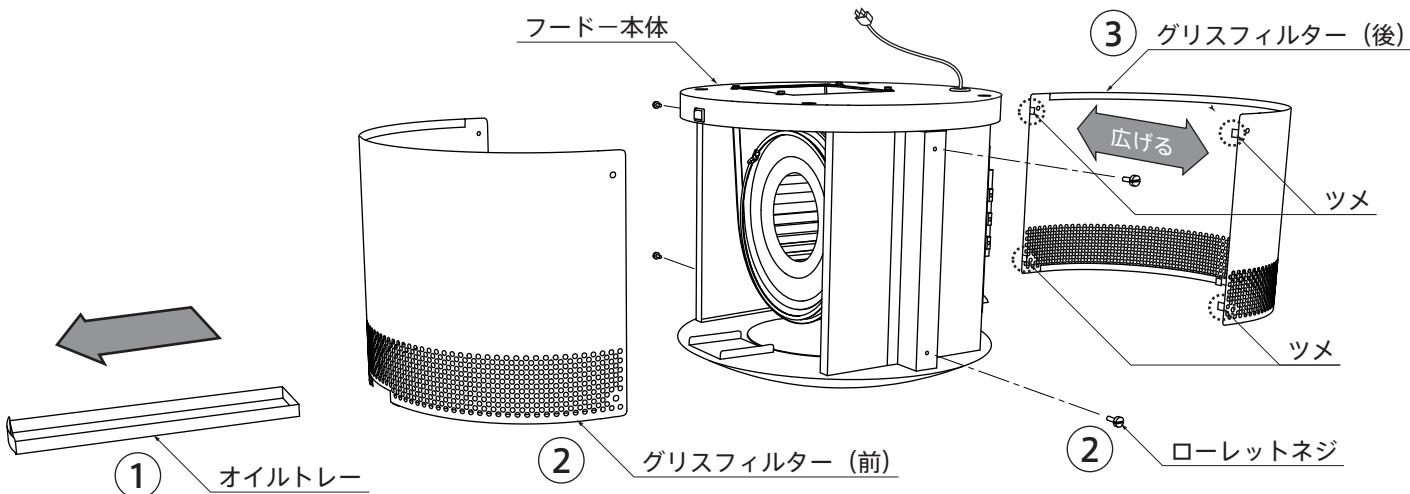
図 3



製品の取付け

1 オイルトレー、グリスフィルターの取り外し

- ①オイルトレーを引出して取り外します。
- ②フード本体両サイドのローレットネジ（左右各2ヶ所）を外し、グリスフィルター（前）を取り外します。
- ③グリスフィルター（後）の開口部を広げるようにしてツメをフード本体から外して取り外します。



2 排気用部品の準備

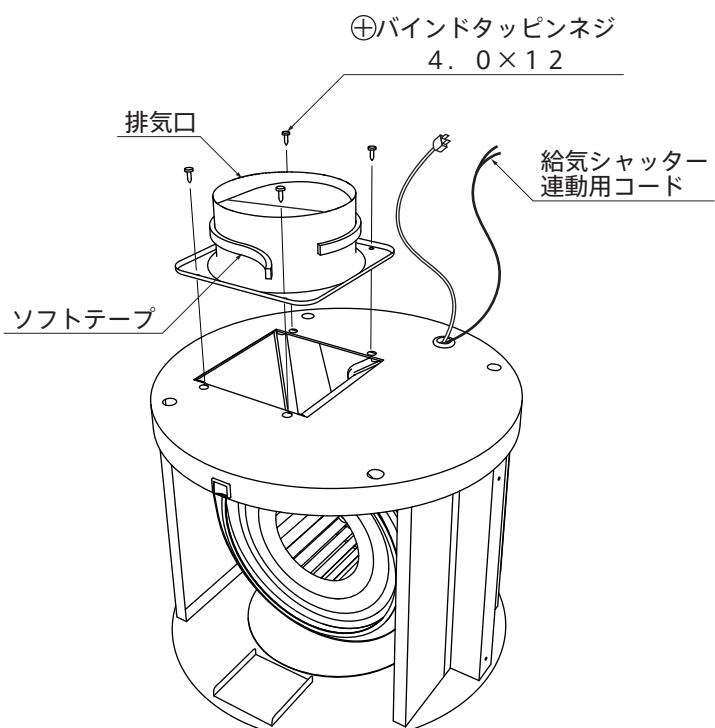
- ①シロッコファンを固定している⊕バインドタッピングネジ4. 0×12（4ヶ所）を取り外します。
- ②排気口に付属のソフトテープを貼り付けます。
- ③取り外した⊕バインドタッピングネジ4. 0×12にて、排気口を取付けます。
※排気口に付属の説明書に従い、シャッターの開閉方向に注意して取付けてください。

3 電源プラグの差し込み

- ・電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ※必ず分電盤のブレーカーを「切」にしてから行ってください。
- ※アース（D種接地工事）を取付けます。

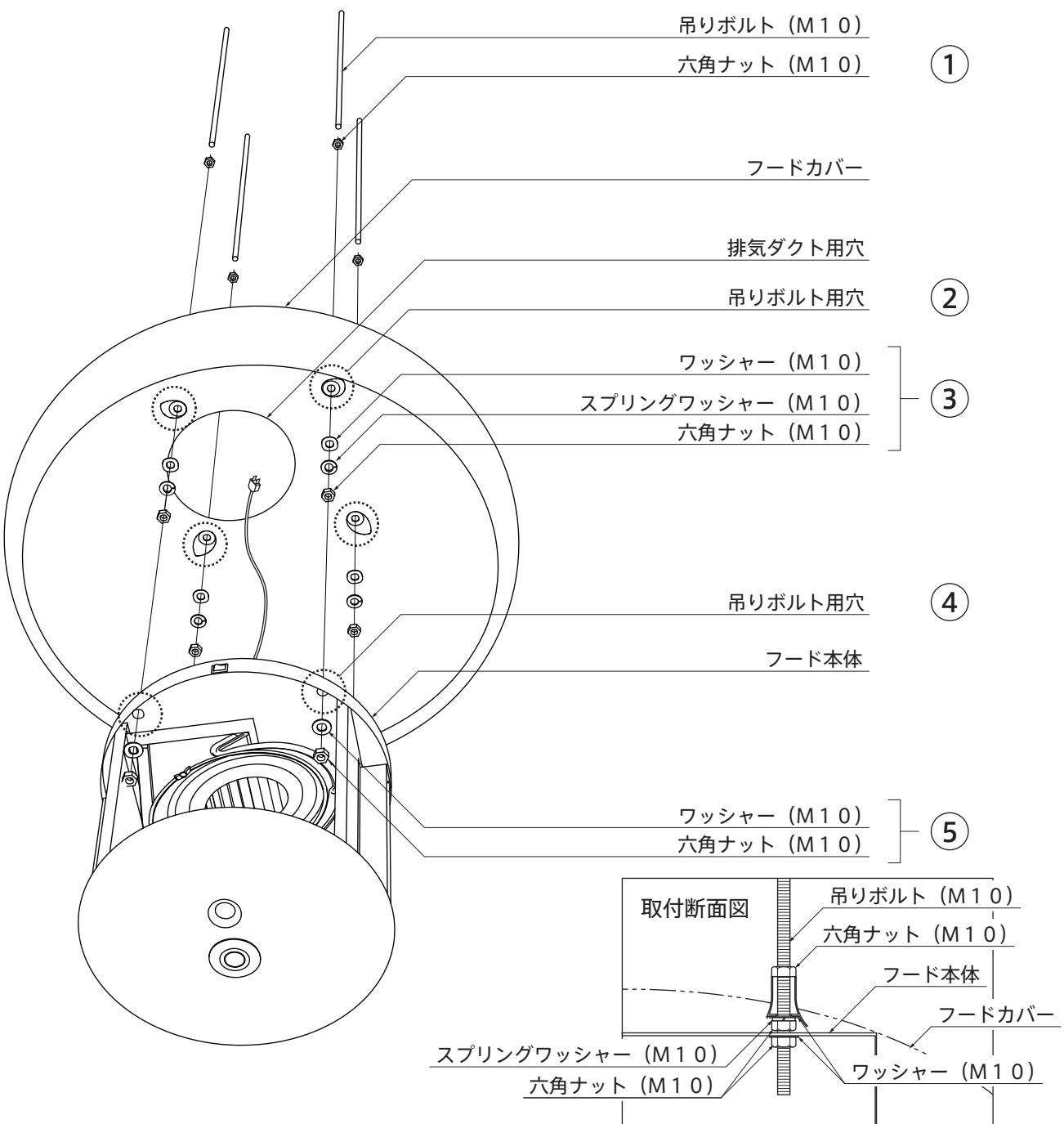
※ 結線 [給気運動対応の場合のみ]

- ・フード本体から出ている給気シャッター運動用コードと給気シャッターのコードを速決端子等で結線します。



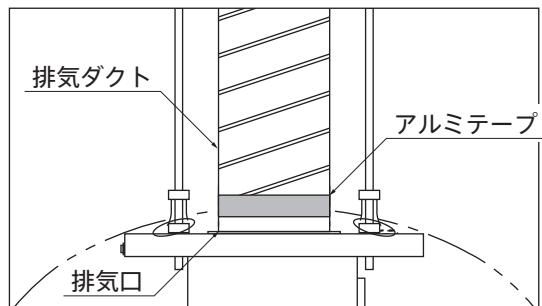
4 フードカバーとフード本体の取付け

- ①天井から垂れている吊りボルト（M10）に六角ナット（M10）を取付けます。
※六角ナット（M10）の取付高さでフード全体の取付高さが決まりますので、取付位置にご注意ください。
- ②フードカバーの吊りボルト用穴に吊りボルト（M10）を通します。
※フードカバーには取付方向がありますので、ご注意ください。
- ③フードカバーの下側から吊りボルト（M10）にワッシャー（M10）、スプリングワッシャー（M10）を通して、六角ナット（M10）にて固定します。
※フードカバーが落ちないように下側からしっかりと支えてください。
- ④フード本体の吊りボルト用穴に吊りボルト（M10）を通します。
※フードカバーの排気ダクト用穴とフード本体の排気口の位置を合わせてください。
- ⑤フード本体の天板下側から吊りボルト（M10）にワッシャー（M10）を通して、六角ナット（M10）にて固定します。
※排気ダクトを排気口に差し込みながら行ってください。



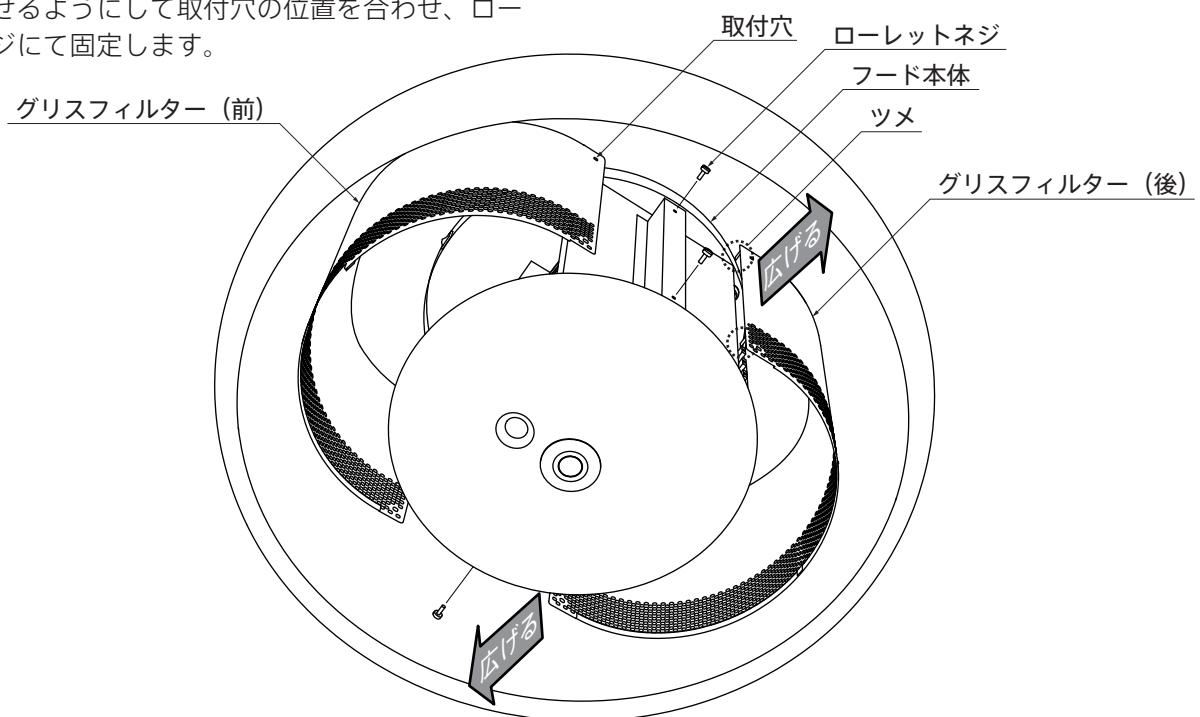
5 排気ダクトの接続

- ・風漏れ防止のため、排気口と排気ダクトをアルミテープにてテーピングします。



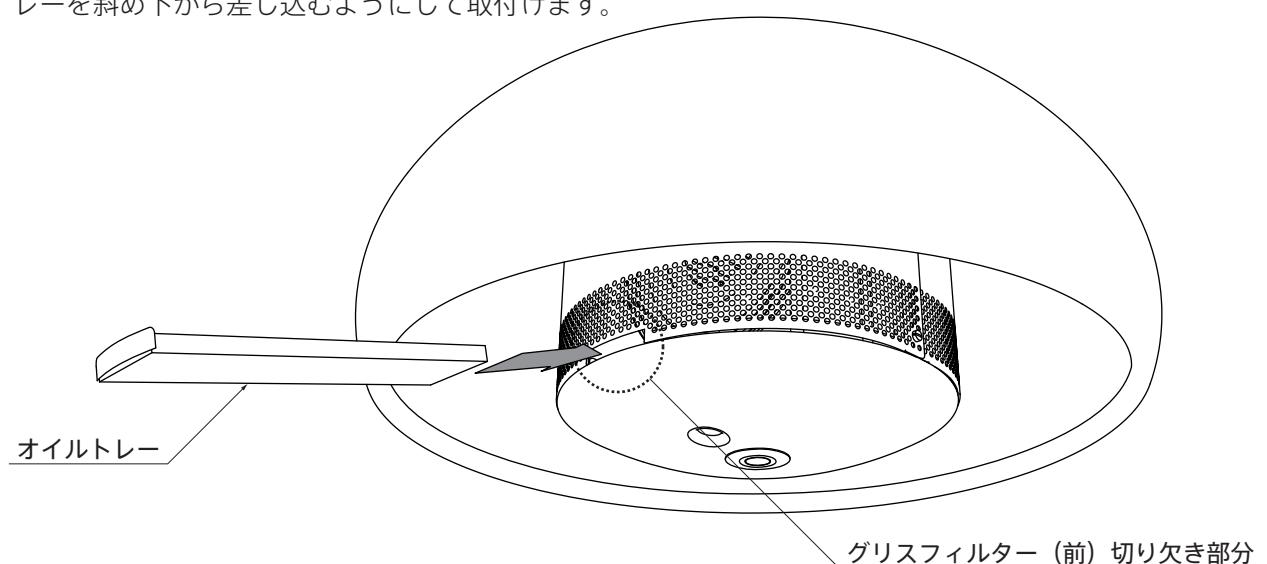
6 グリスフィルターの取付け

- ①グリスフィルター（後）の開口部を広げながらツメをフード本体側面の板に引っ掛けます。
- ②グリスフィルター（前）をグリスフィルター（後）に覆いかぶせるようにして取付穴の位置を合わせ、ローレットネジにて固定します。



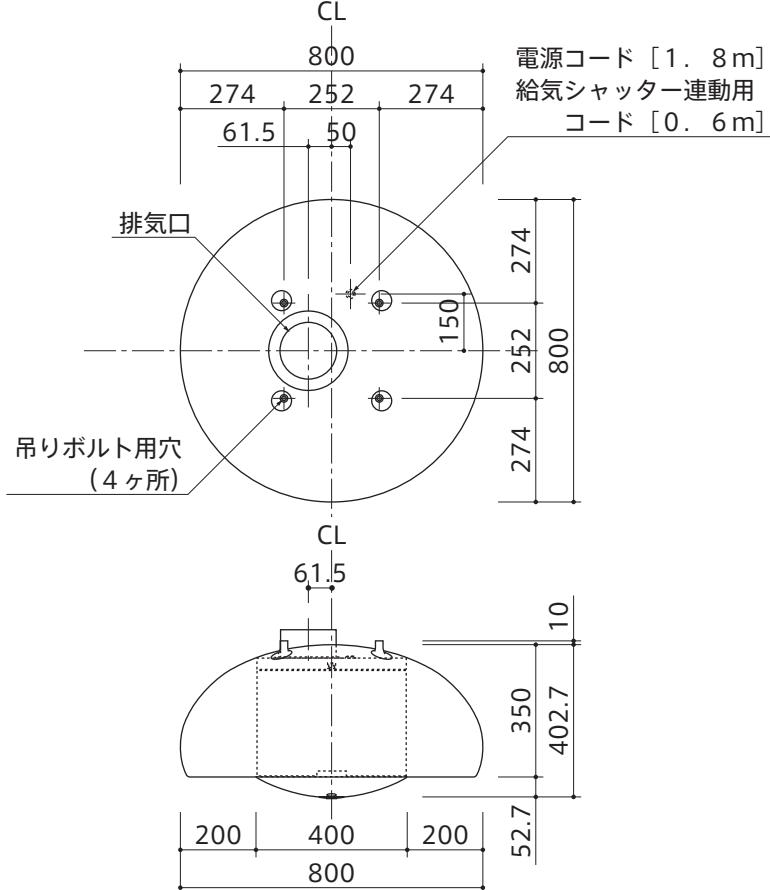
7 オイルトレーの取付け

- ・グリスフィルター（前）の切り欠き部分に、オイルトレーを斜め下から差し込むようにして取付けます。

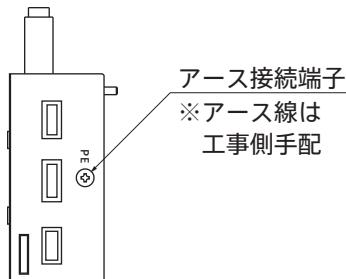


製品寸法図

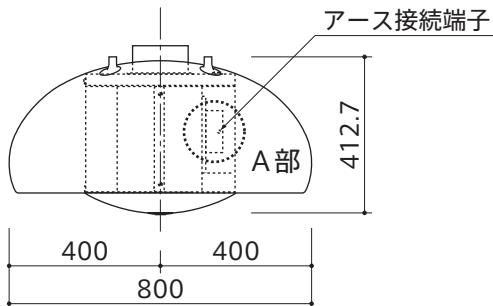
※給気シャッター連動用コードは、TRDM - 800CJSLの場合のみ。



A部詳細図



コントロールボックス



取付・設置後の点検・清掃

- 「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- スイッチを入れて動作を確認してください。スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。
- 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050-3852-2392 <受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)>
メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575-23-1262

スマートフォンからでも
修理／メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

